

さわやかちば県民プラザ主催事業等実施報告

実施日	令和8年6月24日(水)		
事業名	千葉県公民館等職員研修		
趣 旨	各市町村の公民館職員等の、主に経験の浅い担当者を対象に公民館職員として必要な知識や求められる役割等についての理解を深め、その資質向上を図る。		
会 場	千葉市生涯学習センター（千葉市中央区弁天3-7-7）		
対 象	公民館職員、社会教育施設職員、社会教育・生涯学習関係職員等		
申込方法	Web申込み		
募集定員	50名	募集期間	令和8年4月10日から令和8年5月20日
参加者数	24名(日程変更のため32名から減)	参加費用	
講師 等	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター 専門調査員 佐野 純也 氏		
実施内容	内容：公民館及び公民館職員の役割や公民館職員に期待することについて 日程：13:30～14:00 受付 14:00～14:10 オリエンテーション 14:10～16:00 講演 16:00～16:30 質疑応答、諸連絡、アンケート記入		
			
	研修の様子1（講演）	研修の様子2（グループワーク）	
参加者アンケート	【満足度100%】 ○佐野先生のお話がとてもわかりやすく、勉強になりました。公民館職員のスキルだけでなく、最近の動向等についてもお教えいただきありがとうございました。 ○公民館職員に求められることという点において、市民からの声はよく聞くので市民から求められることは意識するものの、国からも求められることがあることを改めて認識するいい機会をもらえたと思いました。 ○突然の申し込みにもかかわらず、参加を受け入れていただき、ありがとうございました。本日の成果を今の職場に活かしていきたいと思います。		

担当者の 所感	【成果】 ・ 本事業の趣旨である「公民館職員として必要な知識、求められる役割等の理解」については、参加者アンケート結果から、「理解できた」「ほぼ理解できた」の割合が100%であった。講座内容の充実や講師の話し方が分かりやすかったことが要因であると考ええる。 ・ 実施日については、荒天の影響で6月3日（水）の実施を中止した。公民館職員が多数参加する講座であり、公民館が避難所になる可能性も高いことから判断であったが、その後、講師及び会場である千葉市生涯学習センターと調整を行い6月24日（水）に変更して講座を実施することができた。 ・ 机の配置については、4人一組のグループワークを行いやすいように講座前に配置した。休憩時間を含め、受講者同士の会話が活発になり、交流が深まった。 【課題】 ・ 講座内容と講師の選定については、例年、悩む点である。アンケート結果を参考にし、参加者が求める内容を加味したうえで必要な知識等を身に付けられるように講座を企画していきたい。 ・ 講座形式については、対面・オンライン、双方を合わせたハイブリッドによる形式も考えられるが、本研修に関しては、受講者相互のつながりを構築する場となることを重視し、対面形式での実施が望ましいと考える。 ・ 会場については、対面形式での実施をふまえ全県下から受講者が参加しやすい場所を会場とすることが望ましい。このことから、県を中心部である千葉市生涯学習センターを会場とすることが適していると考ええる。
--------------------	---